



ほうこII

めざせ!
日本一の小学校

音更町立西中音更小学校 学校便り 2023 NO.11 発行: 松井 眞治

ゆく河の流れは絶えずして、しかも元の水にあらず

鴨長明

僕は読書が大好きだ。本の中にはまったく新しい世界が広がっているんだよ。旅行に行かなくても本を読めば心の中で旅することができるんだ。本の世界ではなんでも見たいのを見て、行きたい所に行けるんだ。 マイケル・ジャクソン

第三の世界

子供たちには、三つの世界があります。一つ目は「家庭」。子供にとっては最高の居場所です。彼



らはここで誕生し大切に育てられやがて社会に巣立っていきます。そして家庭は、帰る故郷です。二つ目は「学校」。子供たちは社会で生きていくために必要な知識や技術、社会性などをここで学びます。彼らは教師という他人から色々な教科を通して生きていくための知識を学び卒業していきます。



そして三つ目は「自分」です。始めの二つの世界と三つ目の世界には大きな違いがあります。何だと思いませんか…。それは、前者は与えられるもので後者は自分で創っていくものということです。人は少しずつ自分と他人との違いに気付く「自分とは何だろうか?」と考える時が遅かれ早かれやってきます。その答えを見つけるのは簡単ではありません。家庭や学校はヒントを与えてくれますが、自分で



見つけなければなりません。そんな時、より

多くのヒントを与えてくれるのが読書です。本校児童のアンケートで、読書は好きだけどそれほど読んでいないという現状が浮き彫りになりました。ぜひ、いろんな本に触れて、様々な考えや生き方を学んでください。第三の世界は、あなた自身で創っていくのです…。なんてお話を全校朝会でしました。難しかったかな?



2月は如月

2月は英語で February。これはローマ神話に登場する「月の神様の名前」Februus (フェブルウス) に由来し、2月に行われた戦士の慰霊祭の主神だったからとか。では、2月を振り返ります。

新しい中間を迎えるぞ!

人生には、大切な節目があります。その節のお陰で竹のような強い人間が育つのもかもしれません。

2日(金)、「新入生一日入学」を行いました。お二人のお子さんは、5時間目、お母さん方に見守られながら低学年のお兄さんとお姉さんにおもちゃ作りを教わってもらい、次に知能検査を…と昨年と同じ内容でしたが、一つ違うことがありました。それは、体験入学で作るおもちゃを低学年が自分た



ちで考えて決めたことです。四人はまず、一人ずつ作りたいものを考え発表しました。結果、3:1と二つに分かれたものの、次の時間に実際に二種類のおもちゃを作って遊んだ後、竹とんぼづくりに決定しました。当日は、四人の先生が二人のお子さんに教えることができました。りこさんとみさきさんに感想を聞いたところ、とても楽しかったそうです。1・2年生の成長を感じつつ、新入生を迎える準備は万全だと思いました。

人間の都合とは無関係

1月1日(月)、石川県能登地方を襲った巨大地震。改めて亡くなられた方のご冥福と被災された皆様の一日も早い復興を願います。

5日(月)、冬の避難訓練を休み時間に予告なしで行いました。寒さ対策で、校内放送では可能な限りコートを持ってくることを指示しました。講評の中で、地震は人の都合とは無関係に起こること、まず自分の命を守ること、次に避難する際に何が必要かを考えること、そのため日ごろからの備えと訓練が大切であることを話しました。自分の命は自分で守る。



世界のトップから学ぶ

五輪は世界的なスポーツの祭典です。この大会での金メダルは、世界の頂点に立つことです。

8日(木)、駒場中校区の小中連携事業が、高学年を対象に行われました。当日はスピードスケートで五輪に3大会連続出場した中札内村出身の押切美沙紀さんを講師



にお招きし

て、貴重なお話を伺うことができました。

た。中でもケ

ガ等で代表に選ばれなかった時のお話は子供たちに多くの示唆を与えてくださいました。「他人と比べないこと」「誰かを変えようとせず自分が変わること」など。皆、真剣に聞いていました。生徒代表のお礼は、本校卒業生の大友美空さん



でした。立派になりましたね。

トラディショナルそり

英語で traditional。伝統とは古くからの文化を受け継ぐことです。本校の伝統の一つがソリ学習。

9日(金)、クラブの時間にソリ学習を行いました。今年も鹿追町の高尾山スキー場で、伝統の肥料袋ソリを作り全員で取り組みました。この学習の凄い所は、同じ会場で同じ形状材質のソリを作って滑り、その年の最長記録を競うというものです。多くの卒業生が同じように取り組み、同じようにその距離を競うなんて、昔から続くお祭りのようで私は感動しきりです。今年のチャンピオンは…4年生の秋信さんでした！



多くの卒業生が同じように取り組み、同じようにその距離を競うなんて、昔から続くお祭りの

ようで私は感動しきりです。今年のチャンピオンは…4年生の秋信さんでした！



おめでとうございます。

冬を満喫

寒い冬。とかく家にこもりがちな季節ですが、そんな Winter を楽しまない手はないですよ。

16日(金)、22日(金)の二日間、スキー教室を行いました。スケート、ソリ、そしてスキー！冬を楽しむスポーツ三つ揃えです。今年もサホロスキー場で、三班に分かれて実施しました。スタッフは、保護者の方に加え、地学協働事業で教育委員会から山中さん、支援員の合田先生がサポートしてくださいました。どの子もスキーが大好きと答えるだけあって、自分からどんどん練習し、メキメキ上達する姿に感心しました。皆、スキーを満喫したようです。



ジャガイモプロジェクト

児童が自ら課題を設定し、その解決に向けて情報を集め、整理・分析をしたり、協議したりしながら発表する…平べったく言うと探求学習はこんな感じです。

20日(火)、CSの学校運営協議会を行いました。午前中に2回目の調理実習、午後には3回目で次年度の経営方針の承認と子供たちの未来を熟議しました。



今回の調理実習は、学校農園で採れたイモを使ったその名も「ジャガイモプロジェクト」。当日ま

今年も野坂先生のご指導で、6年生が卒業作品に挑戦しました。雄大さんが選んだことばは「夏空」！理由を聞いたら、「なんとなくだよ」作品も理由も雄大さんらしくてOK

作品は卒業式会場に展示されます。



でに高学年が三つに分かれてイモを使った料理を調べて、低・中学年にプレゼンし仲間を募る形式をとりました。結果、5人ずつの三班になりました。偉いと思ったのは、子供たちが自分の考えで行動したこと。中には、「この班、少ないからここにしよう。」なんてつぶやきながら移動する子も！

というわけで調理の日、三名の

委員の方が来てく

ださいました。A

班はコンソメポテ

トサラダとガッツ

リ肉じゃが、B班

はトッポギとさく

もちやきポテト、

C班はフライドポテトとコンソメ

チーズポテト。どの班も自分たち

だけの力で手際よく調理をしてい

ました。完成品は給食の時間に皆

でおいしくいただきました。



三寒四温の季節は「冬」

いよいよ別れの季節、三月です。

- 1日(金) 交通安全の日
参観日
卒業生を送る会
- 6日(水) 校内研修日
- 7日(木) 児童総会・役員選挙
移動文庫
- 8日(金) 町校長会議
町教頭会議
- 11日(月) 5時間授業
- 12日(火) 5時間授業
- 13日(水) 職員会議
- 14日(木) 卒業式練習
- 15日(金) 交通安全点検日
- 18日(月) PTA合同会議
- 19日(火) 卒業式総練習
5時間授業
退職校長感謝激励会
- 20日(水) ㊟春分の日
- 21日(木) 校内大掃除
- 22日(金) 第92回卒業式
修了式
卒業・修了作品展
離任式
- 23日(土) 春季休業(~4/7)